



竹田 英司

本欄で何度か紹介した「オンラインファン感謝Day」は楽しんでいたただけだろうか。私は井上慎一朗、金子聖輝、西知恕の3選手と一緒に参加した。金子選手が個人のインスタグラムで実況中継もしていたので、全国の参加者の反応を瞬時に読むことができ、まるで同じ会場にいるような臨場感があって楽しめた。

内容で特に印象に残ったのが、深津旭弘と金子両選手の芸



「ファン感」動画 楽しんで

達者ぶり。撮影したスタッフの期待以上に、視聴者の方々を楽しませようとする、その姿勢が素晴らしい。試合や練習中のファン対応も一生懸命、それがJサンダーズ広島の選手だ。

私服姿を披露するコーナーでロジャーズ海選手が登場すると、同期の井上慎選手が画面のロジャーズ選手に向かって「おまえが一番格好いいぞ」と語り掛けた。ロジャーズ選手は学生時代、ファッションモデルにスカウトされたほどの男前。スタイルも良いのは確かだが、私は「同期に対して心からそう言える慎一朗選手も格好いいぞ」とつぶやいた。

来年は猫田記念体育館でファン感謝Dayを開催したいものだが、オンラインならではの利点もある。チーム公式ツイッターで動画を閲覧できるので、ファンの皆さまにはいつでもどこでも何度でも、オンラインファン感謝Dayの余韻に浸っていただきたい。

(J-T広島マネジャー)

オンラインファン感謝Dayに参加する、左から時計回りに西、井上慎、金子の3選手